

平成26年度事業報告

滋賀県「観光交流」振興指針が平成26年1月に策定され、平成26年度はその元年としてスタートしたところであるが、大河ドラマ効果やインバウンドの大きな伸展等により国内外から滋賀県を訪れた宿泊者が大幅に伸び、観光庁の調査では県内を訪れた宿泊者数が過去最高となり、全国1位の伸び率を記録した。

観光ブランド「ビワイチ」では、より特別、本物、未知といった視点で、新たに6つのコースのツアーの認定、22の観光素材（ビワイチマテリアル）の開拓に加え、首都圏においても情報発信（ビワイチプロジェクト）を実施し個人旅行客の誘致を図った。また、観光情報の発信において、急速に普及するモバイル端末（スマートフォン・タブレット）やSNSに対応し、それらの利用に適したウェブサイトを構築することにより、ニーズに合った観光情報を効果的に発信した。国内旅行誘致については、大河ドラマ「軍師官兵衛」の放映に合わせ、スタンプラリーや首都圏でのプロモーションを実施した。また、新たな企画として、滋賀のおもてなし旅「びわ湖灯り絵巻」を2月に実施し、冬のオフシーズンの誘致に努めた。

インバウンド事業では、本県への訪日外国人宿泊者数が過去最高の23万人余りに達し、全国2位の伸び率を記録する中、引き続きウェブサイト go.biwako を軸に情報発信を展開したほか、成熟市場である韓国・台湾・香港・中国等を対象とした現地旅行社・メディアの招請・県内視察を行った。また新規誘致ターゲット国のタイ・マレーシア・ベトナム等には旅行博出展や現地商談会に参加し滋賀の認知度アップや商品造成依頼に努めた。

同時に、国内外からのコンベンションの誘致活動や首都圏を中心に教育旅行の誘致促進活動にも取り組んだ。

一方、物産振興においては、西武大津ショッピングセンターでの「滋賀のええもんうまいもん祭り」が10周年記念大会として販売促進の強化を実施し、売り上げの拡大を図った。また、東京の高島屋での「第27回琵琶湖夢街道大近江展」では、売り場面積の縮小、店舗数の減という状況において、昨年を上回る売り上げを達成した。

さらに、びわこビジターズビューローでは、かねてより検討中であつた中期計画を策定し、「観光による交流人口の拡大で地域振興と経済の活性化を図る！」ことを平成30年度までの重点テーマに定めた。

1 諸会議の開催

(1) 定時総会

日 時	平成26年6月9日(月) 午後3時より
場 所	大津プリンスホテル 「コンベンションホール淡海」
表 彰	平成26年度 観光物産振興功労者の知事表彰 平成26年度 観光物産事業功労者等の会長表彰
議 事	第1号議案 平成25年度計算書類承認について 第2号議案 理事の選任について

第3号議案 監事の選任について

第4号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー役員の報酬等に関する
規程の一部を改正する規程（案）について

報 告 ・平成25年度事業報告について
・平成26年度事業計画書、収支予算書ならびに資金調達および設備投資の見込
みについて

(2) 理事会

① 第1回理事会

日 時 平成26年5月16日（金） 午前10時より

場 所 コラボしが21 6階「労働福祉セミナー室」

議 事 第1号議案 会員の入会承認について

第2号議案 平成25年度事業報告および決算について

第3号議案 平成26年度観光物産事業功労者等の選考について

第4号議案 平成26年度定時総会について

第5号議案 企画委員会委員および宣伝キャンペーン委員会委員の選任について

② 第2回理事会（決議の省略）

決議があったものとみなされた日

平成26年5月30日（金）

決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案 平成26年度定時総会 決議事項 理事の選任について

③ 第3回理事会

日 時 平成26年6月9日（月） 午後4時45分より

場 所 大津プリンスホテル 「叡山堊」

議 事 第1号議案 役員の選定について

第2号議案 会長の職務代行順序の指名について

第3号議案 企画委員会委員の選任について

第4号議案 会員の入会承認について

第5号議案 役員の報酬等の額について

④ 第4回理事会（決議の省略）

決議があったものとみなされた日

平成26年8月20日（水）

決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案 会員の入会承認について

⑤ 第5回理事会

日 時 平成26年11月7日（金） 午前10時より

場 所 コラボしが21 6階「労働福祉セミナー室」

議 事 第1号議案 会員の入会承認について

第2号議案 企画委員会委員および宣伝キャンペーン委員会委員の選任について

第3号議案 中期計画（案）について

- 報 告 ・平成26年度執行状況報告について
・自由民主党滋賀県議会議員団 平成27年度県予算編成に対する各種団体要望
について
・日本遺産魅力発信推進事業について

⑥ 第6回理事会

- 日 時 平成27年3月23日(月) 午後2時より
場 所 コラボしが21 3階 「中会議室1」
議 事 第1号議案 会員の入会承認について
第2号議案 中期計画(案)について
第3号議案 平成27年度事業計画(案)、収支予算(案)ならびに資金調達
および設備投資の見込みについて

(3) 委員会

① 第1回企画委員会

- 日 時 平成26年5月9日(金) 午前10時より
場 所 コラボしが21 3階 「ミーティングルーム2」
議 題 第1号議案 中期計画(案)について

② 第2回企画委員会

- 日 時 平成26年10月28日(火) 午後2時30分より
場 所 ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 「201会議室」
議 題 第1号議案 委員長の選出について
第2号議案 平成26年度事業実施状況について
第3号議案 中期計画(案)について

③ 第1回宣伝キャンペーン委員会

- 日 時 平成26年11月5日(水) 午前10時より
場 所 コラボしが21 3階 「中会議室2」
報 告 平成26年度広報宣伝事業の上期展開について

④ 第3回企画委員会

- 日 時 平成27年2月13日(金) 午後2時より
場 所 コラボしが21 6階 「労働福祉セミナー室」
議 題 第1号議案 中期計画(案)について

⑤ 第4回企画委員会

- 日 時 平成27年3月6日(金) 午後1時30分より
場 所 コラボしが21 3階 「ミーティングルーム2」
議 題 第1号議案 中期計画(案)について
第2号議案 平成27年度事業計画(案)および収支予算(案)について

⑥ 第2回宣伝キャンペーン委員会

- 日 時 平成27年3月18日(水) 午後2時より
場 所 コラボしが21 6階 「労働福祉セミナー室」
報 告 平成27年度宣伝キャンペーン事業計画について

2 事業執行状況

(1) 観光物産情報発信事業

メディアを有効に活用しながら、滋賀県の奥深い魅力や多様な観光・物産資源を広く継続的に発信することで本県の認知度向上を図るとともに、県外からの誘客に努めた。

観光ブランド「ビワイチ」では、新たな観光素材の発掘に努め地域観光協会と協働して誘客促進を図るとともに、アプリを活用した誘致として「湖東三山スタンプラリー」「黒田官兵衛スタンプラリー」「日本天台三総本山パズルラリー」を県内各地で展開をさせた。また、県外の各地域でキャンペーンや旅行会社を対象に商談会を実施し旬な観光情報の発信や商品造成提案に取り組んだ。

① 観光物産情報ホームページの運用

観光物産情報を効率的、効果的に発信するため、県内の観光物産関連情報を集約して情報の一元化を行うとともに、滋賀県を目的とした観光需要を喚起するため、SNS、メール等による情報発信を行った。

- ・観光物産情報データベースの運営（レンタルサーバ、セキュリティシステム）
- ・各種データベースの更新
- ・ウェブコンテンツの充実

「滋賀のええフォト☆コンテスト」の実施

四季それぞれにテーマを設定し、写真の募集を行った。投稿写真については、各市町やビューローが各々に審査を行い表彰する「滋賀のええフォト☆コンテスト」を実施した。



- ・メールマガジン発行（滋賀県観光ファンクラブ） 毎月2回、グルメ情報も含め発信
- ・ホームページ閲覧状況 Google Analytics セッション3,793千件/年 10,391件/日
- ・特派員ブロガー（10名）の実施

引き続き特派員ブロガーを継続して、不定期にブログを発表、県内観光情報を発信

② 観光物産情報ウェブサイト再構築事業

これまでの当ビューロー観光情報ウェブサイトにおいて蓄積してきた観光物産情報の連携・情報（データ）間の相互活用を図り、簡単で分かりやすく、また、モバイル端末やSNSの普及に対応した利用者ニーズや利用形態等を意識した情報を発信・提供し、利用者の回遊性の向上に繋がるようなサイトを再構築し、平成27年4月1日から運用を開始した。

特に、スポット・イベント、地図や経路などの検索機能の充実を図り、求める情報への到達を容易にするとともに、ナビゲーション機能を有する統一インターフェースを全てのページで表示されるなど、利便性の向上に努めた。また、一般利用者向けに加え、旅行エージェント・マスコミ、教育旅行関係者、コンベンション関係者等法人向けへの情報を的確に提供できるようにした。

あわせて、会員が簡単に情報を登録し、会員のより一層の活用促進を図るとともに、ウェブサイトの利用状況を分析・解析を行い、利用者ニーズ（関心动向）を読み取るなど、拡張性の確保および柔軟性の高い運用保守対応に配慮したウェブサイトとした。

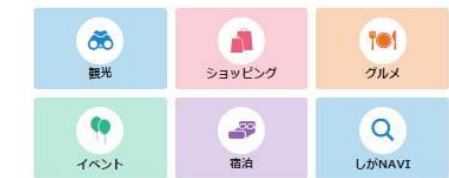
《一般向けトップページ》



《法人向けトップページ》



《モバイル端末用トップページ》



③ パブリシティの展開

マスコミ事情に精通したパブリシティ専門会社を一部活用しながら、プレスツアーや個別の取材誘致等を仕掛けることにより、観光情報を効果的に発信した。

- ・プレスツアー (年2回)

10月23日(木)～24日(金)

「琵琶湖を望む天台三総本山&近江八幡でヴォーリスをめぐる」

大津と近江八幡 参加媒体14社14名

3月3日(火)～4日(水)

「湖南市の国宝・善水寺とココクール マザーレイク・セレクションをめぐる」

湖南、東近江、愛荘 参加媒体7社7名

- ・ニュースリリースおよびメールマガジン、
滋賀大好きマガジン(一般向け)びわこ発観光情報(プレス、エージェント向け)の2種類
- 6月「夏を感じるお祭り」「体験の夏」他
- 7月「花火特集」「夏まつり」
- 8月「近日開催イベント特集」「秋のはじまり」他
- 9月「芸術の秋、アートの日!」「歴史と伝統を感じるお祭り」他
- 10月「秋だ!祭りだ!」「ふらっとショッピングはいかがですか?」他
「滋賀を歩こう♪秋」「秋の奉納・祈願」他
- 11月「歴史ある場所で、趣きあるひとときを」「体験&ふれあい&美味しいもの!」他
- 12月「まちどおしいのはクリスマス☆イルミネーション大特集!!」他
- 2月「雛と花と」「ちょっと特別な時間を過ごしてみたいかが?」他
- ・番組タイアップ(12月6日(日) 朝日テレビ「朝だ!生です 旅サラダ」で“冬の滋賀・運気を上げる旅”を紹介した。)
- ・BBC、KBS等との連携
- ・テレビ協力、出演等
2月11日(水) eo光チャンネル「おでかけ関西」で“びわ湖灯り絵巻”
- ・ラジオ協力、出演等
FMラジオ「U☆TIME Cafe」各月土曜日放送 第1週 ビューロー、他週 各市町
FMラジオ「ハニーFM」紅葉ライトアップ情報2014
KBSラジオ「今週のどまんなか」“びわ湖灯り絵巻”
- ・配送システム 年4回情報誌「滋賀たび」と各市町および会員の資料等同封し、プレス・エージェント約1700件に送付し、情報発信を実施した。

④ 観光キャンペーン事業

一般の方々やエージェント向けに県内の観光スポットや季節ごとの観光・イベント情報を発信するため、キャンペーン事業を行い、本県への誘客促進を図った。

また、県および各市町の情報を集約し、広域で連携して県外へ情報を発信していくため、情報誌「滋賀たび」を年4回発行した。秋号から編集のイメージチェンジに取り組んだ。

夏号「滋賀の名勝・日本の100選を訪ねる 高島・野洲・栗東」他(12P)	15万部
秋号「滋賀の名勝・日本の100選を訪ねる 彦根・愛知川・大津」他(16P)	15万部
冬号「滋賀の名勝・日本の100選を訪ねる 長浜・米原・高島・近江八幡」他(16P)	15万部
春号「滋賀の名勝・日本の100選を訪ねる 日野・東近江・湖南・甲賀」他(16P)	14万部



⑤ J R西日本共同キャンペーン

琵琶湖環状線の開業に合わせて展開してきたキャンペーンについては、滋賀県の更なる魅力を発信していくため、J R西日本と共同で事業を展開した。

事業主体「びわこキャンペーン推進協議会」

(構成：滋賀県、びわこビクターズビューロー、J R西日本、各地域観光振興協議会)

- ・情報誌「滋賀たび」の発行 (再掲)
- ・観光開発

J R西日本と共同して地域観光資源の開発を行い、平成26年の旅行商品として旅行会社へ素材提案を行った。

駅から観タクン滋賀・DISCOVER WESTハイキング・特別講座・特別公開・お詠え

- ・旅行会社へのアプローチ

旅行会社商品造成担当者等による商談会および現地研修会を開催した。

平成26年9月4日(木)～5日(金)

会場：ホテルボストンプラザ草津 *国内旅行誘致部会と共催

- ・岡山・金沢・熊本、鹿児島その他、J R大阪・J R金沢各駅で観光キャンペーンを実施



⑥ 観光展出展事業

- ・ツーリズムEXPOジャパン 平成26年9月25日(木)～28日(日)

会場：東京ビッグサイト びわ湖・近江路観光圏協議会と合同出展



・旅まつり名古屋2015

平成27年3月14日(土)～15日(日)

会場：名古屋 久屋広場



その他観光展等

・ハイウェイぐるめまちなか大集合 平成26年5月17日(土)～18日(日)

会場：名古屋 久屋広場

・近江鉄道×滋賀ロケーションオフィス 観光PR

平成26年8月30日(土)～31日(日) 会場：西武新宿ペペ広場

・県人会まつり 平成26年9月6日(土)～7日(日)

会場：名古屋 久屋広場

・「湖の恵みの土地らしさ」滋賀・びわ湖ブランド展

平成26年11月8日(土)～9日(日) 会場：JR大阪駅旧砂時計広場

⑦ ビワイチ観光ウォーキング認定事業

びわ湖を歩いて一周した人を「ビワイチ観光ウォーカー」として認定した。

3月末現在 認定件数 1,314件

⑧ 東海地区観光物産情報発信事業

・平成27年2月6日(金) 中京地区旅行会社商品企画造成担当者意見交換会

会場：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋 *国内旅行誘致部会参照

・平成27年2月7日(土)～8日(日) 滋賀県観光キャンペーンを実施

会場：金山総合駅 (1月28日にプレス訪問)



⑨ 観光案内・観光相談業務

観光・物産の問い合わせ等に対応するため、電話およびメールによる観光案内・観光相談業を実施した。

・メールによる問い合わせ 364件

・電話による問い合わせ 277件

・パンフレット依頼件数 578件

(2) 観光ブランド化推進業務委託事業

滋賀を周遊することを象徴的に表現するフレーズ「ビワイチ」（びわ湖を一周）を滋賀の観光ブランドとして定め、本県のキーワードとなる自然、歴史、仏教などを加えた体験型の観光プログラム（観光コース）を旅行会社に募集し、認定委員会で選定した認定コースを広く告知することで誘客促進を図った。また、滋賀の魅力を際立たせることができる商品力と誘客力のある観光素材「ビワイチマテリアル」の開拓に取り組み、同素材を用いた商品造成を旅行会社へ促した。その他、個人旅行客の誘客を目的とした首都圏での情報発信「ビワイチプロジェクト」を実施した。

① ビワイチ認定全6コース

- ・ 乱世に散った若き義将「石田三成」 三成誕生の地「石田町」「関ヶ原の合戦」最後まで匿った「古橋・オトチ洞窟」3日間（クラブツーリズム）
- ・ 井伊家第18代当主が語る特別講演 歴史ロマン息づく湖国滋賀へ3日間（クラブツーリズム）
- ・ 琵琶湖 森と自然をめぐる「歩く旅」（朝日旅行 大阪支店）
- ・ 染色家 人間国宝 志村ふくみの作品を滋賀に訪ねる 滋賀に伝わる工芸と食文化を深く知る旅（日経カルチャー）
- ・ 織田信長「天下布武」の足跡を近江にたどる（神戸新聞旅行社）
- ・ まるごと滋賀県奥琵琶湖紀行3日間（阪急交通社メディア営業一部）

② 22の新たなビワイチマテリアルの開拓

- ・ ～ヴォーリズ没後50年～「ヴォーリズ・メモリアル in 近江八幡」 記念企画展
- ・ 日本最大級のハス群生地 湖南蓮回廊
- ・ 滋賀県立近代美術館 紬織人間国宝 志村ふくみ作品 特別観覧
- ・ 信楽焼大のぼり窯 窯だし 特別見学
- ・ 石山寺 多宝塔内陣と本尊如意輪観音胎内佛像 特別拝観
- ・ 大塚オーミ陶業による世界初の陶板名画の再創や文化財の複製技術の特別見学
- ・ 誓光寺 木造十一面観音像（附像内納入品）の特別拝観
- ・ 湖南三山・国宝善水寺 秘仏本尊薬師瑠璃光如来御開帳、釈迦誕生仏 特別拝観
- ・ 光明山 阿弥陀寺 秘仏特別拝観
- ・ 立木観音 開山1200年記念 弘法大師尊像 特別拝観
- ・ 湖南アルプス ～奇岩の織り成す異空間を往く～
- ・ びわ湖ホール 絶好のパノラマビューと本物の芸術文化に出会う
- ・ 大地の遺産探訪 飯道山の修験を訪ねる
- ・ 滋賀のおもてなし旅 びわ湖灯り絵巻 ハートの灯りをともす旅
- ・ 薬剤師と一緒にいく “天空の花園 伊吹山” お花畑と薬草観察ツアー
- ・ 伊吹山太平観音堂 円空作十一面観音立像 特別拝観
- ・ 伊吹山長尾護国寺 二軀の毘沙門天立像 特別拝観
- ・ 針江生水の郷 かばた散策
- ・ 松尾芭蕉ゆかりの義仲寺 翁堂 伊藤若冲筆「花卉図天井画」の特別拝観
- ・ 梵釈寺 最大・最古の宝冠阿弥陀如来像 特別拝観
- ・ 生木に刻まれた仏陀の願い 立木子安観
- ・ 北大路魯山人が残した芸術 安藤家「小蘭亭」の特別公開

③ 5つのビワイチプロジェクトを実施

ア 首都圏情報発信事業 テーマ①「びわ湖一周サイクリング“ビワイチ”の魅力」

- ・スルガ銀行 東京 D-LABO にて講演会実施…9/2「びわ湖一周サイクリング“ビワイチ”の魅力～ Mother Lake を巡る湖国の旅～」:滋賀県立大学 環境政策・計画学科 教授 近藤隆二郎氏

イ 首都圏情報発信事業 テーマ②「井伊直弼」

- ・スルガ銀行 東京 D-LABO にて講演会実施…3/10「井伊直弼の生涯」:彦根市教育委員会事務局 文化財課 歴史民俗資料室 副主幹 井伊岳夫氏

ウ 首都圏情報発信事業 テーマ③「石田三成」

- ・朝日カルチャーセンターでの講座開催…2/5「石田三成の生涯と業績」:長浜城歴史博物館 館長太田浩司氏、2/13「石田三成の戦と城」:滋賀県教育委員会文化財保護課 課長補佐 木戸雅寿氏、2/20「石田三成の足跡を近江にたどる」:長浜城歴史博物館 館長 太田浩司氏
- ・東京都中野区役所にて生涯学習講座開催…3/11「石田三成の生涯と業績」:滋賀県教育委員会文化財保護課 課長補佐 木戸雅寿氏
- ・着地型ツアーの造成「石田三成の真実～込めた思いに会う特別な旅」…4/25、5/16、5/23 発

エ 湖南蓮回廊プロジェクト(湖南地域観光振興協議会)

- ・3つの新たな体験プラン(ハス観察船、熱気球体験、ハス染め体験)を造成し、ビワイチマテリアル化する。
- ・8/1に9名の旅行会社商品企画造成担当者を招いての現地研修会を実施
- ・6/25に湖南蓮回廊ボランティアガイド養成講座を開催

オ 滋賀のおもてなし旅「びわ湖灯り絵巻」プロジェクト(びわ湖大津観光協会、石山観光協会、近江八幡観光物産協会、彦根観光協会、北びわこふるさと観光公社)

- ・滋賀県内の5会場(長浜盆梅展・鉄道スクエア、八幡山ロープウェイと山頂、夢京橋キャッスルロード～四番町スクエア、びわ湖大津館イングリッシュガーデン、石山寺境内と参詣道)にて、‘ハートの灯り’を繋ぐ「びわ湖灯り絵巻」イベントをバレンタインデーを挟んで2/11～15の間に開催。

④ 広報宣伝関連

- ・一般社団法人 全国旅行業協会(ANTA)のホームページにて、第5回及び6回滋賀県観光ブランド「ビワイチ」ツアー企画募集を公募
- ・ビワイチ Web サイトによる認定ツアーの紹介
- ・「ビワイチ:しが・びわこめぐりの旅」フェイスブックページによる広報活動(毎日情報発信)
- ・各種媒体広告による広報活動
- ・ビワイチ認定募集に関する旅行エージェント向け情報発信
- ・2/14(土) 県政テレビ番組「プラスワン」にて、ビワイチマテリアルの取組放映
- ・ビワイチマテリアルプロモーション用のDVDを100枚作成し、全国の主だった旅行代理店へ配布

(3) 地域観光活性化支援事業

本県の誘客促進および誘客のための新たな観光資源の創出を図るため、市町、地域観光振興協議会、JRなど観光事業者の幅広い主体が連携を強化しながら、実施する各地域の観光活性化事

業に対して支援を行った。

特に平成26年度は、大河ドラマ「黒田官兵衛」をキーワードにした事業を支援した。

- ・ 広域観光資源創出事業
- ・ 観光ルート設定とアクセス整備事業

事業主体	平成26年度助成額(円)
びわ湖大津志賀観光振興協議会	1,932,000
湖南地域観光振興協議会	600,000
南びわ湖観光推進協議会	455,000
守山市観光物産協会	300,000
野洲市観光物産協会	186,000
甲賀広域観光振興協議会	520,000
甲賀市	208,000
湖南市観光物産協会	754,000
東近江観光振興協議会	889,000
東近江市観光協会	586,000
近江八幡観光物産協会	800,000
織三観音観光振興協議会	216,000
日野観光協会	696,000
びわこ湖東路観光協会	1,227,000
湖東三山観光振興連絡会	951,000
びわ湖・近江路観光圏協議会	1,365,000
彦根市	800,000
彦根観光協会	234,000
多賀町	434,000
豊郷町	556,000
北びわこふるさと観光公社	1,873,000
長浜観光協会	1,300,000
奥びわ湖観光協会	105,000
高島市	250,000
びわ湖高島観光協会	133,000
びわ湖パノラマウォーク実行委員会	130,000
びわ湖一周ロングライド実行委員会	500,000
計	18,000,000

(4) 国内旅行誘致事業

平成26年度国内旅行誘致部会は、四季の滋賀の魅力発信「本物の滋賀」をテーマに取り組み、特に、滋賀のおもてなし旅の第一弾として、今年度初めて「びわ湖灯り絵巻」を、冬の観光オフ

シーズンの2月11日から15日の5日間実施した。また、アプリを活用した誘致として、「湖東三山スタンプラリー」「黒田官兵衛スタンプラリー」および「日本天台三総本山パズルラリー」を展開し、スマートフォンやタブレットを活用した誘致に取り組んだ。さらに、9月に全国の旅行会社を滋賀県に招聘し商談会や現地研修会を実施するとともに、県外では、中京圏や首都圏で旅行会社の商品造成企画担当者に情報発信を行い、旅行商品造成依頼などや、部会員による商談会を実施して滋賀県への誘致促進を図った。

① 全国の旅行会社の商品企画・造成・仕入担当者対象の現地研修会の開催

平成26年9月4日(木)～9月5日(金)

会場：ホテルボストンプラザ草津

(9/4) 研修会・商談会・交流会の実施 旅行会社27名、市町・部会員65名

(9/5) 現地研修会 バスツアーを3コース催行

Aコース(日本天台三総本山) Bコース(甲賀三大仏) Cコース(草津・近江八幡)



② 中京地区旅行会社商品企画造成担当者意見交換会

平成27年2月6日(金)

会場：ANAクラウンプラザホテル グランコート名古屋

旅行会社12名 市町・部会員35名参加



③ 首都圏旅行会社商品企画造成担当者意見交換会

平成27年3月11日(木)

会場：品川プリンスホテル (東京)

旅行会社13名、市町・部会員20名



④ 滋賀のおもてなし旅「びわ湖灯り絵巻」

平成27年2月11日（水・祝）～15日（日）5日間

会場：①長浜会場 ②彦根会場 ③近江八幡会場

④大津・びわこ大津館 ⑤大津・石山寺会場

◆観光客が「びわ湖灯り会場」で自分の灯りを灯す参加型イベント

◆県内5ヶ所の灯り会場で約1,080の「びわ湖灯り」を灯す。



(5) 旅行商品化提携事業

各旅行エージェントにおいて、滋賀県を目的地とした旅行の商品化や旅行会社とのタイアップにより企画段階から（公社）びわこビジターズビューローが積極的に関与した旅行商品の造成を目的として、個人旅行用パンフレットや組織会員向けの旅行商品情報誌作成経費および販促費等の一部を補助、ウェブサイト販売ページ作成等に対する助成を行い、滞在型の誘客を推進した。

① 個人型旅行商品等の企画等に対する助成

旅行会社名	商品名	対象商品期間	助成額(円)
JTB国内旅行企画 東日本事業部 商品企画部	エースフリープラン 京都・奈良・びわ湖 ほか (春、夏、秋、冬)	H26. 4. 1 ～H27. 3. 31	983, 000
近畿日本ツリスト個人旅行(株) 旅行事業本部 首都圏第2国内企画センター	メイトフリープラン パーソナリップ京都・奈良 びわ湖・天橋立・城崎温泉	H26. 4. 1 ～H27. 3. 31	282, 000
日本旅行 赤い風船 東日本事業部	宿コレクション 京都・奈良・びわ湖・天橋立 へ行こう	H26. 4. 1 ～H27. 3. 31	235, 000
合 計			1, 500, 000

② 団体（組織会員）型旅行商品等の企画等に対する助成

旅行会社名	商品名	対象商品期間	助成額(円)
クラブツーリズム 地域交流部	旅の友、バスの旅、 プレミアムステージほか	各月	1, 200, 000
阪急交通社 東日本営業本部	トラピックス倶楽部、 新作・高額DM、	各月	540, 000

旅行会社名	商品名	対象商品期間	助成額(円)
メディア営業1部	クリスタル		
JTBメディアリテリング 国内旅行部	たびものがたり	各月	260,000
合 計			2,000,000

③ ウェブ個人型旅行商品等の企画等に対する助成

旅行会社名	商品名	対象商品期間	助成額(円)
楽天 トラベル事業 国内営業部	インターネットを活用した 滋賀県への宿泊促進キャン ペーン「レンタカーで巡る 秋のよくばり旅」	各月	1,000,000

(6) 国際観光推進事業

ウェブサイトgo.biwakoや毎月発行のメールニュースによる情報発信を核として、台湾・韓国・香港・中国・シンガポールに対しては、継続的な情報提供を図った。また、新規誘致ターゲットとして、タイ・マレーシア・ベトナム3カ国には、現地での商談会参加やファミトリップ等で滋賀の認知度を高め魅力を発信する事業を展開した。

① 訪日外国人誘客事業（招請事業）

「関西地域振興財団」、「中部広域観光推進協議会」、「京滋国際観光誘客推進委員会」や愛知、岐阜、三重の3県及び名古屋と連携し、ビジット・ジャパン事業の活用で現地旅行会社、メディア、ブロッガー、教育旅行関係者を招請しての「ファミトリップ」を積極的に実施した。

また、その際には部会員協力のもと視察時や商談会等で会員施設の提供や人的交流のパイプ作りで今後の展開に繋がるよう努めた。

一方、訪日教育旅行誘致では学校交流アレンジに加え、県内観光の促進を図るとともに当日のアテンド、資料提供を行った。

〈実施招請事業〉*抜粋

ア 関西地域振興財団関連

- ・ 6月3～4日 インドネシア旅行会社ファミトリップ 旅行会社5社5名、
商談会 大津市ふれあいプラザ 部会員8社8名
- ・ 6月13～14日 フィリピン旅行会社ファミトリップ 旅行会社9社9名
商談会 琵琶湖ホテル 部会員9社9名
- ・ 6月17日 マレーシアメディアファミトリップ 旅行会社3社3名
- ・ 6月19～20日 香港旅行会社ファミトリップ 1社1名
- ・ 7月24日 中国旅行会社(インセンティブツアー担当)来県
旅行会社8社8名
- ・ 7月25～31日 香港メディアファミトリップ(TV番組収録) 8名



- ・ 8月8日 韓国ブロガーファミントリップ 2名
- ・ 8月25～26日 中国旅行会社ファミントリップ 旅行会社5社5名
- ・ 9月26～27日 韓国旅行会社ファミントリップ 旅行会社4社4名
- ・ 10月8～9日 マレーシアメディアファミントリップ 1社4名



- ・ 11月18～19日 韓国ブロガーファミントリップ 2名
- ・ 12月4日 タイ旅行会社ファミントリップ 旅行会社3社3名
- ・ 2月24～25日 韓国ブロガーファミントリップ 2名

イ 中部広域観光推進協議会関連 (昇龍道プロジェクト)

- ・ 8月25日 韓国ブロガーファミントリップ 1名
- ・ 9月7～8日 タイ旅行会社ファミントリップ・意見交換会
旅行会社6社6名
- ・ 10月22日 タイメディアファミントリップ(雑誌社) 1名
- ・ 12月26～27日 中国旅行会社ファミントリップ 旅行会社2社2名

ウ 京滋国際観光誘客推進委員会関連

- ・ 10月23～25日 マレーシアメディアファミントリップ(旅行誌) 6名

エ 訪日教育旅行誘致事業

- ・ 4月22日 台湾・台東女子、台東、台東商、成功水産、台東専門高級中学(91名)と国際情報高校との学校交流



- ・ 5月19日 台湾・台北市立明倫高級中学(35名)と近江兄弟社高校との学校交流
- ・ 5月28日 台湾・中崙高級中学(33名)と比叡山高校との学校交流
- ・ 11月4日 台湾・国立基隆高級中学(27名)と国際情報高校との学校交流
- ・ 11月11日 台湾・達徳商工高級中学(37名)と八幡工業高校との学校交流
- ・ 12月12日 訪日台湾教育旅行 学校関係者交流座談会(東京)
- ・ 12月14～16日 訪日台湾教育旅行 学校関係者県内視察 8名



- ・ 12月11日 マレーシア・SMK BANDAR UTAMA DAMANSARA 3(43名)と国際情報高校との学校交流
- ・ 1月23日 台湾・私立復旦高級中学(36名)と比叡山高校との学校交流
- ・ 2月5日 台湾・国立台中第二高級中学(79名)と立命館守山高校との学校交流
- ・ 3月2日 台湾・新北市立光復高級中学(35名)の龍谷大学(瀬田キャンパス)視察・交流
- ・ 3月5日 マレーシア・SMK BANDAR UTAMA DAMANSARA 3(35名)と国際情報高校との学校交流



※台湾からの訪日教育旅行来県視察・校数は上記14校の他、県内宿泊・観光施設見学で6校あり。

オ その他

- ・9月2～3日 内閣府政府広報誌「Highlighting JAPAN」県内取材 3名
- ・11月10～18日 香港・雑誌社「WOW MEDIA」県内取材 2名



- ・1月16日 マレーシア・旅行会社(アップル社)ファムトリップ 5名
- ・1月18～19日 台湾・復興航空企画 京阪電鉄・福井県連携
旅行会社・メディアファムトリップ 15社20名
商談会 部会員15社20名



- ・2月7日 関西空港連携 台湾ブロッガーファムトリップ 3名
- ・3月16～17日 香港・雑誌社 県内取材 1名

カ 留学生等の能力・感性を活かして、店舗等における施設案内やメニュー等の外国語表示を促進する支援事業を実施した。

利用施設 7施設 (留学生7名)

② 認知度向上事業(派遣事業)

海外PR活動では、タイ・マレーシア・ベトナムにおいても旅行博に出展し滋賀の魅力情報を発信した。

特に台湾からの訪日観光客が著しい伸びを示しているため、これまで出展・プロモーション等ができていない台湾南部の台南市で開催される国際旅行博覧会に出展し、滋賀県の観光PRや旅行会社へのプロモーションによる旅行商品の造成を働きかけた。

また、台湾では現地旅行会社や教育関係者に滋賀が教育旅行先の適地であることをPRした。

オ 単独派遣プロモーション

- ・ 11月15～16日 ベトナム・ホーチミンJP フェスタ出展
県1名、ビューロー1名
- ・ 12月11～14日 タイ旅行会社現地セールス
県1名、ビューロー1名
- ・ 2月24～3月2日 TITF タイ国際旅行博出展
部会員1名、ビューロー1名
- ・ 3月12～16日 MATTA マレーシア国際旅行博出展 現地旅行会社セールス
県1名、ビューロー1名



③ 海外向け広報・観光情報の提供

日本政府観光局(JNTO)や近畿運輸局、関西地域振興財団、日本交流協会(台湾)、在外関西プロモーションオフィス(KPO)、中部広域観光推進協議会や、首都圏のランドオペレーターへの営業で各国訪日客動向や情報を収集し、部会員への情報提供、共有強化を図り、滋賀県内への誘致に結びつけた。また、PR活動においても首都圏での「トラベルマート2014」への出展により、各国旅行会社との商談会で滋賀県のアピールを積極的に実施し、誘客拡大に取り組んだ。

JNTOや中部広域観光推進協議会、民間企業のウェブサイトにも、go.biwako ウェブサイトとリンクして滋賀の情報を発信した。

また、外国人旅行者の受入環境等を向上するため、タイ語、英語、フランス語、ドイツ語、繁体字のリーフレットを作成し、英語版マップを改訂増刷した。

リーフレット等(タイ語、英語、繁体字等)	31,000部
ガイドマップ(英語)	5,000部

<実施事業>*抜粋

ア 情報提供

- ・ 6月3～4日 観光庁・JNTO「ASEAN-Japan Travel Mart 2014」参加
横浜 部会員2社2名、ビューロー1名
- ・ 7月3日 中国・広州 中山大学一行来県 25名
- ・ 7月14日・23日 中国・広州 日本暑期修学団一行来県 53名
- ・ 8月5～6日 中国・広州 日本暑期修学団一行来県 16名
- ・ 8月10日 中国・広州 日本関西修学訪日団来県 15名
- ・ 9月2日 中国・広東惠州温泉考察団一行来県 16名

・ 9月24～26日 トラベルマート2014東京 部会員2社2名、ビューロー2名
イ go.biwako 関連

- ・ go.biwako サイト内の「Photo Trip Reports」に瀬田川や多賀、水口等の情報を掲載。
- ・ サイト内検索の構築や施設情報の修正等 サイトの改修。
- ・ go.biwako ウェブサイトのアクセス状況

4言語合計	84,882件(前年度比108.7%)
・英語	39,774件(前年度比100.2%)
・簡体字	6,464件(前年度比117.4%)
・繁体字	35,414件(前年度比119.9%)
・韓国語	3,230件(前年度比96.3%)

- ・ 県内の主なイベントや観光情報をまとめたメールマガジンを海外旅行会社等に毎月発行
- ・ 日本政府観光局(JNTO)へのメールマガジン情報提供で JNTO 海外向けウェブサイトや facebook にその内容が掲載された。
- ・ タイ訪日観光ガイドブック「Japan World Mook」への記事掲載
- ・ 日本観光新聞(韓国のメディア)への記事掲載
- ・ GoGo Japan(タイの観光ウェブサイト)へのバナー掲載

④ インバウンド部会事業

海外情報の提供をはじめ海外の旅行社招請時における商談会開催したほか海外での旅行博出展等の部会員に対し助成金交付を行った。一方で会員施設を利用する研修会や外国人旅行者向け免税制度改正に伴う説明会を実施した。

<実施事業>*抜粋

研修会

- ・ 7月7日 外国人旅行者向け消費税免税制度に関する説明会
部会員他55名、県3名、ビューロー10名
- ・ 7月8日 瀬田川リバークルーズ、フレンドシップアドベンチャー、
二葉屋、寿長生の郷 部会員15名、県2名、ビューロー4名



(7) 教育旅行誘致事業

平成26年度は、引き続きエージェンツ担当者の県内研修を実施したほか、首都圏および地方都市での教育旅行誘致キャラバンを2回実施、関東地区の学校長・教頭先生を滋賀県にお招きして修学旅行地

としての適性を存分にアピールするなど、より積極的に各事業を執行し、県内旅客誘致に努めた。また、修学旅行生を対象に、滋賀県・びわ湖の漁業ならびに食文化を学んでいただくことを目的に「鮎ずし食の体験」事業を開始した。

① 旅行会社現地研修会

近畿日本ツーリスト 教育旅行担当社員の滋賀地区研修会

期 日：平成26年8月19日（火）～20日（水） 2日間

会 場：白浜荘

参加者：支店担当者19名、京都仕入センター他4名

ビューロー教育旅行部会員：（講演会・交流会）17社、17名

事務局2名



視察先：（1日目）おごと温泉駅～里湯昔話雄山荘～メタセコイア並木～海津・西浜・知内の水辺景観～今津サンブリッジホテル～白浜荘（講演会・交流会）

白浜荘（泊）

（2日目）琵琶湖グランドホテル～暖灯館きくのや～びわこ緑水亭～三井寺・・・れすとらん風月～大津港～ランシング号クルーズ～琵琶湖博物館～JR 京都駅

② 誘致促進

ア 「首都圏等教育旅行誘致キャラバン結団式」の実施について

期 日：平成26年6月24日（火）

場 所：コラボしが21 3階（中会議室2）

参加者：嘉田知事、部会員13名、県職員3名、ビューロー職員3名 計20名



イ 「首都圏等教育旅行誘致キャラバン」の実施について

期 日：平成26年7月1日（火）～2日（水）

訪問先：首都圏等修学旅行取り扱い支店

東京・埼玉13件、神奈川 13件、千葉・東京11件 福岡11件 計48件

参加者：部会員16名、県職員2名、事務局2名 計20名
ウ 全国修学旅行研究協会による視察（琵琶湖との出会い体験事業）

期 日：平成26年8月4日（月）～5日（火） 2日間

会 場：びわこ緑水亭

参加者：関東地区公立中学校修学旅行委員会11名、全国修学旅行研究協会2名
ビューロー教育旅行部会員：（交流会）14団体、14名 事務局3名



視察先：（1日目）神戸駅～彦根駅～彦根城～彦根城博物館～
びわこ緑水亭（交流会） びわこ緑水亭（泊）

（2日目）「megumi」号クルーズ～琵琶湖博物館～芙蓉園本館（昼食）～比叡山ドライブ
ウェイ～比叡山延暦寺～JR京都駅

エ 「第2回教育旅行誘致キャラバン結団式」の実施について

期 日：平成27年1月28日（水）

場 所：コラボしが21 6階（労働福祉セミナー室）

参加者：部会員18名、県職員2名、ビューロー職員3名 計23名



オ 「首都圏等教育旅行誘致キャラバン」の実施について

期 日：平成27年2月4日（水）～5日（木）

訪問先：各地域の修学旅行取り扱い支店

福島・宮城12件、青森・岩手9件、長野10件

千葉・東京13件、埼玉・東京12件 計56件

参加者：部会員20名、県職員2名、ビューロー職員2名 計24名

カ 「滋賀県・びわ湖 教育旅行体験学習のご案内」改定版の製作

旅行エージェント・学校関係者への配布用として、体験メニューを
はじめとする記載内容の見直しを行い、2,000部を発行した。



キ 「鮎ずし」食の体験事業

本年度は3施設、約1,800食を提供した。



(8) コンベンション誘致事業

① ビューローと県との連携事業

ア「地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップ」

期 日：(第1回) 平成26年 7月24日 (東京湾クルーズ シンフォニー船上)

(第2回) 平成26年11月26日 (ホテルグランドアーク半蔵門)

(第3回) 平成27年 3月 5日 (東京湾クルーズ シンフォニー船上)

参 加：第1回 会議・大会主催事務局 29団体52名

第2回 会議・大会主催事務局 32団体55名

第3回 エージェント・PCO 21団体43名

内 容：6地区のコンベンション誘致団体が連携、首都圏の学会、団体事務局等に対して滋賀のPR・告知のプレゼンを行い、名刺交換会を開催した。6地区にある各々の地方都市の魅力と最新情報を伝えることで誘致の相乗効果を図った。



イ 第24回国際ミーティングエキスポ (IME2014：コンベンション総合見本市) 出展

期 日： 平成26年12月9日～10日

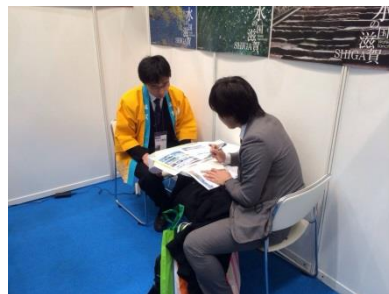
場 所： 東京国際フォーラム

出展者： 158団体・企業

来場者： 延べ3,452名（※うち出展関係者1,402名）

会 員： 参加4社、パンフレット送付8社。

商 談： 6件（※うち開催見込み案件2件）



② ビューロー主担当事業

ア 誘致事業

- ・「コンベンション首都圏合同セールス」の実施

期 日（第1回）平成26年 6月17日～18日

（第2回）平成26年10月7日～8日

内 容 平成17年より継続して首都圏で実施をしている「6地区合同セミナー」に参加の長崎県観光連盟からの提案により、同連盟が所有する首都圏の“学会、協会事務局リスト”に基づき、都内セールスを実施。（びわこ、仙台、新潟、松本、高松、長崎が参加）

イ 開催支援

- ・パンフレット、資料袋、コンベンションガイド等の提供を4月～3月（予定を含む）の間に延べ36件の大会、24,806人に対して支援した。
- ・有償支援した「コンベンションバッグ」の支援実績は、2件290部。

ウ 情報収集

- ・「日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)」主催のビューロー部会に参加

期 日：平成26年5月15日

会 場：ホテルモントレグラスミア大阪（大阪市）

内 容：MICEを巡る最近の動きについて 等

- ・「近畿コンベンション連絡会」幹事当番として主催

期 日：平成27年3月6日

会 場：大津港旅客ターミナル集会場～琵琶湖汽船「ビアンカ」～園城寺

出 席：近畿圏のコンベンションビューロー 8団体15名

（びわこ、大阪、堺、京都、姫路、奈良、和歌山、伊勢志摩 ※神戸は欠席）

内 容：JCCB部会（平成28年10月）開催地協議、次年度IMEの出展意向、会員企業との情報連携 等



エ 情報発信

- ・コンベンション部会ホームページの変更
- ・プレゼンテーションデータ作成

(9) 学生・地域住民と連携した「観光交流」推進事業

滋賀県を周遊する旅プランを県内外の学生からひろく募集し、旅行業界のプロの目による審査を行い、その優れたプランを表彰した。また、受賞4作品はウェブサイト「るるぶトラベル」特集ページに掲載された。

- ・最優秀作品賞「SHIGA旅～レイクリゾートの絶景&絶品めぐり～」
- ・優秀作品賞「びわこ横断！山と森と湖と」
- ・準優秀作品賞「滋賀で生まれ育った僕が紹介する“滋賀の価値観変えてやるー！！美輪誇旅”」
- ・審査員特別賞「癒し・食し・語り」

(10) 広域観光振興事業

① 日本観光振興協会共同事業

国内の観光をさらに発展させるため、各都道府県が(公社)日本観光振興協会に負担金を拠出し、「全国広域観光振興事業」を実施した。

<主な事業>

- ・観光人材の育成 : 観光地域づくり人材育成研修等
- ・観光地域づくりの支援 : 観光地域づくり基盤形成促進事業等
- ・広域観光の推進 : 広域観光ルート整備促進事業、観光圏支援等事業等
- ・地域インバウンドの推進と受け入れ体制の整備 : 地域への送客・誘客強化事業等
- ・新たな観光アイテムの創出とICTを活用した観光需要の喚起

② 日本観光振興協会関西支部との連携

関西+三重県による関西合同観光キャンペーン「ほんまにええとこ関西観光展」へ参加した。

- ・広島キャンペーン

期日：平成26年11月28日（金）～11月30日（日）

場所：紙屋町シャレオ中央広場



・横浜キャンペーン

期日：平成27年2月6日（金）～8日（日）

場所：横浜新都市プラザ



③ 中部広域観光推進協議会との連携

・中部広域観光フォーラム

期日：平成26年9月17日（水）

場所：メルパルクOSAKA

・季刊誌「感動十景」への情報提供など



(11) 物産振興事業

本県で製造販売されている数多くの優れた県産品を県内外に紹介するための展示即売会の開催や、販路開拓および観光物産宣伝活動を実施し、本県のイメージアップを図った。

① 郷土物産展開催事業

< 本部 >

名 称	開 催 場 所	開催期間	参加数	売上実績(円)
第4回近江うまいもんええもん市	平和堂AP草津	H26. 5. 28～6. 1	17	3,574,287
京都・滋賀フェア	シェルガーデン	H26. 6. 2～6. 8	2	693,450
鴨川納涼2014	京都鴨川西岸河川敷	H26. 8. 2～8. 3	1	250,000
第33回江州音頭フェスティバル	京都勧業館	H26. 8. 6	7	420,000
イオン滋賀県物産展	イオン草津店	H26. 9. 5～9. 9	7	1,157,437
上方味めぐり・上方の工芸展	京阪百貨店守口店	H26. 9. 11～9. 16	1	277,200
第10回滋賀のええもんうまいもん祭り	西武大津店	H26. 10. 8～10. 14	36	21,920,214
近江の美味しいものフェア	福岡三越(地下催事)	H26. 10. 21～27	3	1,148,656
第4回近江うまいもんええもん市	ビバシティ平和堂	H26. 10. 22～27	11	2,244,575
滋賀県のうまいものフェア	あべのハルカス	H27. 1. 22～1. 28	4	3,204,573
おいでーな in 名古屋	名古屋金山総合駅連絡橋イベント広場	H27. 2. 7～2. 8	5	174,630
第27回大近江展	高島屋日本橋店	H27. 3. 11～3. 16	43	71,329,024
名古屋旅まつり	名古屋久屋大通公園	H27. 3. 14～3. 15	2	306,200
本部 合計	13事業	63日間	139社	106,700,246

< 東京 >

名 称	開 催 場 所	開催期間	参加数	売上実績(円)
ふるさと観光大使タボくん 一日館長	ゆめぷらざ滋賀	H26. 7. 5～7. 6	2	322, 610
ほおづき千成り市	光源寺(駒込)	H26. 7. 9～7. 10	3	99, 180
淡海の人大交流会	品川プリンスホテル	H26. 10. 21	1	42, 271
近江味紀行	高島屋日本橋店	H26. 11. 12～18	9	10, 165, 418
東京 合計	4事業	1 2日間	15社	10, 629, 479

合計 (本部、東京) (平成26年4月～平成27年3月)

参加企業数 154社 総売上額 117,329,725円

② 観光土産品認定審査会等への参加

- ・第49回全国観光土産品公正取引協議会宮崎大会への参加

期 日：平成26年10月2日(木)～3日(金)

会 場：宮崎観光ホテル

参 加：滋賀県観光土産品公正取引協議会会長、事務局長

- ・第55回全国推奨観光土産品審査会への参加

主 催：日本商工会議所・全国観光土産品連盟

審 査 日：平成26年10月31日(金)

審査会場：東京都千代田区内神田 TCUビル全国観光土産品連盟

参加企業：6社18品目・・・すべて推奨品として認定された。

推奨期間：平成27年4月1日～平成29年3月31日の2年間

③ 平成26年度滋賀県観光土産品公正表示等認定審査会の実施

主 催：滋賀県観光土産品公正取引協議会

審 査 日：平成26年11月18日(火)

参加企業：9社 21品目

審査結果：合格 18、 不合格 1、 取下げ 2

推奨期間：平成27年4月1日～平成29年3月31日の2年間

④ 第10回滋賀のええもんコンクール

地域間競争や新商品が氾濫する中で、滋賀県で生産されているビューロー会員の特産品・滋賀ブランドを一堂に集めたコンクールを開催した。

期 日：平成26年10月8日(水)～14日(火) 7日間

会 場：大津西武ショッピングセンター 6階催会場

参加企業数：38社(食品29社、工芸9社)

投票総数：1,380票

結 果：最 優 秀 賞	唐橋焼窯元「福ろう冷酒器セット」	146票
食品部門優秀賞	大津プリンスホテル「プリンスパンケーキ」	89票
工芸部門優秀賞	レアウッドビーズ美樹「ショートネックレス&ブレスレット」	67票

内 容：県産品の展示・販売および製造実演、滋賀県の観光・文化紹介等

(12) 東京観光物産情報センターの受託管理

県から管理運営業務を受託している東京観光物産情報センター（ゆめぷらざ滋賀）において、首都圏における観光・物産振興拠点施設として、積極的かつ効果的な事業展開を図った。

下記①～⑪の実施により、センター来場者数は94,197人（前年度比：約114%）と増加し、目標数値（85,000人）を上回る事が出来た。



また、大河ドラマ「軍師官兵衛」の放映を契機として首都圏の旅行会社やマスコミへの訪問プロモーション、旅行代理店でのPR等を実施した。

① 取材協力

・テレビ、ラジオ：日本テレビ、BS朝日、CATVにつぼんふるさと便り、SORA×NIWA GINZA、ほか

・新聞、雑誌等：旅の手帖、旅行読売、TokyoWalker、男の隠れ家、ノジュール
月刊コロムブス、ステップ日本語（中国語・ハングル）、シティリビング
朝日新聞、読売新聞、東京新聞、産経新聞、日刊スポーツ、スポーツニッポン、旬刊旅行新聞 ほか

② 観光情報誌発行と県内情報の発送

年6回、約700部発行の「シグナル滋賀」に企画展・館内情報の紹介、首都圏でのイベント、県内情報を掲載し、県内パンフレットと併せて発送

③ 滋賀県内各団体の首都圏における活動（マスコミ訪問等）に対する支援

大津市、長浜市、近江八幡市、彦根市、東近江市、米原市、高島市、湖南市、豊郷町多賀町、東近江観光振興協議会、びわ湖・近江路観光圏協議会 ほか

④ 情報提供事業（近畿6府県合同） 年3回

⑤ 近畿6府県合同エージェント交流会（都道府県会館） 年1回

⑥ 滋賀県観光推進東京協議会 定例会・キャラバン 各年3回

⑦ 旅行エージェントの国内旅行商品化・拡大のためイベント・観光情報の提供

JR東海ツアーズ、JTB、日本旅行、近畿日本ツーリスト、クラブツーリズム、朝日旅行

阪急交通社、三越トラベル等各旅行会社への観光資料提供

⑧ 出版社や報道機関等へのイベント・観光情報・物産情報の提供によるパブリシティ掲載

⑨ 県内会員（観光・物産）への情報提供、販路拡大支援等

⑩ 首都圏での物産振興

物産展開催（年1回）、イベントへの出展、センター内常設展展開（53社）・企画展開催（年間10回）

⑪ 来所者への観光案内・資料提供、特産品販売、在京観光物産業者との連絡、報道機関等への資料提供など

(13) 観光物産事業功労者等の表彰

観光物産事業の発展、振興に功労のあった個人、団体および優良従業員の表彰を定時総会の場で行った。

観光事業功労者 5名 (米澤義男、柚木俊一郎、邑地礼子、川部定剛、小宮山昭雄)

優良団体 3団体 (小さな文化を作る会、伝承工芸愛知川びん細工手まり保存会、針江生水の郷委員会)

優良従業員 27名

(14) セミナー等の開催

① 外国人旅行者向け消費税免税制度に関する説明会

平成26年度免税制度改正に伴う説明会を会員、部会員、その他へ向けて実施した。

開催日 平成26年7月7日 (月)

会場 コラボしが21 3階 大会議室

参加者 50社 (団体) 55名

(15) 各種大会への参画・後援等

① 第31回 2014びわ湖大花火大会への参画

開催日 平成26年8月8日 (金)

会場 大津港一帯

主催 びわ湖大花火大会実行委員会

来場者数 31万人



② 第4回 びわ湖一周ロングライド2015事業への参画

前日イベント 平成27年3月14日 (土)

開催日 平成27年3月15日 (日)

主催 びわ湖一周ロングライド実行委員会

申込者 2,167名

出走者 1,946名

③ ビワイチトレイルランニングプロジェクトへの参画

第1回 FAIRY TRAIL びわ湖高島トレイルランニング in くつき

開催場所 高島市 朽木

開催日 平成26年11月22日 (土) ~ 23日 (日) 2日間

主催 高島くつきトレイルランレース実行委員会

申込者 730名

出走者 638名

④ 地域観光物産関連団体等への後援

地域観光物産関連団体等が実施する観光物産振興事業等を後援した。

後援した行事・企画52件